

サンタ札幌を下見か

AIロボット BUNBOが予測

どうしん 夢プロジェクト

今年（2017年）はサンタ検索専用AIロボット「BUNBO（ブンボ）」が本格的に導入された。サンタの動向を予測したところ、さつき札幌市中心部を捜査していたヘリが北海道新聞社屋上付近でサンタの影を発見したことが明らかになった。

12月上旬、捜索チームは札幌市中心部と、ピンポイントで提示。捜索チームの指揮をとる三田本部長は半信半疑ながらも緊急出動を決定し、13日夕方、北海道新聞社屋上のヘリポートから捜索ヘリを出動させた。19時13分ごろBUNBOが示した札幌市大通10丁目付近上空で待機していた捜索ヘリが、そのさらに上空から、急スピードで札幌駅方向へ飛ぶ光る物体を目撃。光は北海道新聞社屋上で消えた。「サンタが道新

本社に現れた」そう確信した三田本部長は無縁で全捜査員へ緊急連絡し、現場急行を命じた。屋上に捜査員が到着した頃には、すでに姿はなかったが、かすかな鈴の音が鳴り渡っていた。翌14日、捜索チームは札幌市中心部で大規模なサンタ捜索を実施。捜索に支障をきたすため、詳細な場所や捜索手法は明かされなかったものの、有力な情報

が次々と集まっていたという。さらに、その情報はBUNBOが予測した内容と一致するものが多いとい



札幌市中心部で捜索の様子＝14日

るほど予測精度は高まる。クリスマス当日も期待が持てると担当者は声を弾ませている。今後はBUNBOに予測させるエリアを拡大し、北海道全域での予測を実施する予定。この期待の新戦力がどのような活躍を見せるのか目が離せない。

「サンタさん、今年も来てね」

ネットヨタ札幌 担当者に聞く

昨年、子どもたちがサンタに宛てた手紙が発見されたネットヨタ札幌中央店（札幌市東区）。同店は3年前にも店内防犯カメラの前をサンタが横切るとい

「私は幼い頃、クリスマスイブの夜にサンタさんへの手紙とお菓子の用意して眠りました。すると翌朝、手紙の返事とプレゼントが枕元に置かれていて、とてもうれしかったことを覚えていま

「私は幼い頃、クリスマスイブの夜にサンタさんへの手紙とお菓子の用意して眠りました。すると翌朝、手紙の返事とプレゼントが枕元に置かれていて、とてもうれしかったことを覚えていま

「私は幼い頃、クリスマスイブの夜にサンタさんへの手紙とお菓子の用意して眠りました。すると翌朝、手紙の返事とプレゼントが枕元に置かれていて、とてもうれしかったことを覚えていま



「サンタさんにもぜひこの“煌”を楽しんでほしい」と話す境田さん

「私は幼い頃、クリスマスイブの夜にサンタさんへの手紙とお菓子の用意して眠りました。すると翌朝、手紙の返事とプレゼントが枕元に置かれていて、とてもうれしかったことを覚えていま

「私は幼い頃、クリスマスイブの夜にサンタさんへの手紙とお菓子の用意して眠りました。すると翌朝、手紙の返事とプレゼントが枕元に置かれていて、とてもうれしかったことを覚えていま

「私は幼い頃、クリスマスイブの夜にサンタさんへの手紙とお菓子の用意して眠りました。すると翌朝、手紙の返事とプレゼントが枕元に置かれていて、とてもうれしかったことを覚えていま

「私は幼い頃、クリスマスイブの夜にサンタさんへの手紙とお菓子の用意して眠りました。すると翌朝、手紙の返事とプレゼントが枕元に置かれていて、とてもうれしかったことを覚えていま

「私は幼い頃、クリスマスイブの夜にサンタさんへの手紙とお菓子の用意して眠りました。すると翌朝、手紙の返事とプレゼントが枕元に置かれていて、とてもうれしかったことを覚えていま

「私は幼い頃、クリスマスイブの夜にサンタさんへの手紙とお菓子の用意して眠りました。すると翌朝、手紙の返事とプレゼントが枕元に置かれていて、とてもうれしかったことを覚えていま

クリスマスに「きらめき」を

輝くドライブスポット巡りへ

クリスマスこそ、非日常的な体験をしたいものだ。例えば、いつもは訪れないような特別な場所へのドライブデートなんていかがだろうか。クリスマスをイメージして「きらめき」をテーマに今年のお薦めスポットを紹介する。

まずは、札幌市内中心部から車で20分ほどにある藻岩山。ロープウェイとミニケールカーで山頂まで上ると、やがて眼下に札幌の街並みが広がる。夜景として自分の暮らす街を眺める機会は少ない。

きつと忘れられない体験になるはずだ。もう少し足を伸ばすなら「小樽ゆき物語」へ。期間中、小樽運河は青いイルミネーションとライトアップで「青の運河」へと姿を変え、お薦めは日

「私は幼い頃、クリスマスイブの夜にサンタさんへの手紙とお菓子の用意して眠りました。すると翌朝、手紙の返事とプレゼントが枕元に置かれていて、とてもうれしかったことを覚えていま